

*** 美しい心とたくましい実践力のある子ども ***



勇気を出して一歩前へ
やさしく美しく
明るく元気いっぱい
前向きに努力

大館市立釈迦内小学校
令和5年9月20日(水) No.16

先導的共生社会のまち「大館」 ～4年生「ボッチャセット贈呈式&体験会」～

13日、大館市スポーツ振興課から「ボッチャセット」の贈呈式があり、4年生が学校を代表してセットを受け取りました。

大館市は、東京2020オリンピック・パラリンピックの際、タイ王国のボッチャチームの合宿を受け入れた縁で、秋田県初の「先導的共生社会ホストタウン」に登録され、「ユニバーサルデザインのまちづくり」や「心のバリアフリー」に取り組んでいます。

先導的共生社会ホストタウンについてパラスポーツである「ボッチャ」を通じて子どもたちに理解してもらうため、市内全小学校に「ボッチャセット」を寄贈することになり、本校が寄贈第一号となり、併せて体験会を実施しました。

ボッチャは、ヨーロッパ生まれのパラリンピック正式種目で、年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。

ルール説明の後、早速3つのコートに分かれて体験交流会を開始。ただ投球をするだけでなく、どこをねらうかどの程度の強さで投げるかなど戦略が必要です。

チームのみんなで投げる方向や強さなどを話し合ったり、励まし合ったりしながらゲームを楽しみました。

また、車椅子に座ってのゲームを行い、障がいをもつ人の大変さや支援の仕方なども体験することができました。

今回の体験をもとに、先導的共生社会ホストタウンが目指している「年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、だれもが住みやすい社会」を理解してくれたら幸いです。



前期評価は、「概ね良好」!

～第2回学校運営協議会(前期学校関係者評価)～

8日に学校運営協議会委員の方々をお招きして、前期の学校評価委員会を開催しました。

授業参観の後、保護者、教職員のヒアリングを経て、前期の評価をしていただきました。

- I 学校運営と保護者・地域との連携・・・「概ね良好」
- II 特色ある学校づくり・・・・・・・・・・「概ね良好」
- III 児童の主体的・創造的な生活づくりと安心して生活学習できる基盤づくり・・・・・・・・・・「概ね良好」
- IV 健康的な生活習慣の確立と体力の向上・「概ね良好」
- V 自ら考え、学び合う授業づくりと確かな学力の定着・・・・・・・・・・「概ね良好」



また、「児童数減少に伴って教員数も減り、ひまわり活動を始め各活動に教員の参加が難しくなっている現状を、保護者や地域に発信し、理解と協力を求めるべきである。異学年・地域交流は、効果も絶大。職員、地域の方との共通理解のもと、前向きに挑戦しようとする子の育成に努めて欲しい。婦人会の協力を得て図書室の環境整備ができた。本に触れ合う環境が整ったので、効果を期待したい。」という評価と要望をいただきました。

この前期の学校評価を後期の学校経営に活かしていきたいと考えております。ヒアリングに参加くださいました保護者の代表の方々、お忙しいところありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



がんばりました

○第58回大館北秋田児童生徒理科研究発表会

- ・ 2年 本田 優芽 「どくだみのすごいところをみつけたよ!!!」
- ・ 3年 若松優加子 「むらさきキャベツのしるで色の変化を調べよう (パート3)」
- ・ 3年 三ツ倉佳穂 「金魚の好きな音たいけつ」
- ・ 6年 和田 葉奈 「改良メダカのことを調べて」
- ・ 6年 若松 大地 「ふ力をはかってみよう!! (パート6)」

♥和田葉奈さんは、5年連続の「シルバー賞」♥
 ♠若松大地さんは、6年連続の「ゴールド賞」♠

おめでとう

